

平成30年度後期 授業公開講座一覧表(札幌校)

科目名 (コード)	日本語学概論Ⅱ(XA-01)	担当教員	馬場俊臣	募集	3人
日程	10月2日(火)～1月15日(火)(全11回) 13:00～14:30	会場	未定	受講対象者	一般市民
内容	現代日本語文法(語論・構文論(主に単文))に関する基礎的知識及び分析方法に関する基礎的理解を深める。				
備考					
科目名 (コード)	解析学Ⅳ(XA-02)	担当教員	後藤俊一	募集	2人
日程	10月4日(木)～12月20日(木)(全11回) 10:40～12:10	会場	未定	受講対象者	一般市民
内容	微分方程式論の基本的な定理やいくつかの具体的な微分方程式の例題を通して微分積分法の活用を学びます。				
備考	理数教育専攻算数・数学教育分野で解析学を専門に学ぶ3年生を主な対象としています。一般的な大学初年次向け程度の微分積分法は既習としますが、初めて微分方程式を学ぶ受講生を想定しています。				
科目名 (コード)	生物の科学Ⅰ(XA-03)	担当教員	木村賢一	募集	3人
日程	10月3日(水)～11月7日(水)(全6回) 10:40～12:10	会場	未定	受講対象者	一般市民
内容	様々な“いきもの”の発生過程に見られる形づくりに、どのような共通したしくみがあるのか学習する。				
備考					
科目名 (コード)	自然科学入門(身近な空気・大気・ 天気の科学)(XA-04)	担当教員	高橋 庸哉	募集	1人
日程	10月12日(金)～1月25日(金) (全14回)10:40～12:10	会場	未定	受講対象者	一般市民
内容	人類にとって、最も身近で不可欠な空気や地球を取り巻く大気、その中で起こる様々な大気現象を取り上げる。				
備考	テキストは「ワクワク実験 気象学」(高橋・坪田共訳、丸善)で、米国気象学会教育プログラムが教員向けに制作したものを翻訳したものです。				
科目名 (コード)	化学概論Ⅱ(化学と地球の環 境)(XA-05)	担当教員	菅 正彦	募集	10人
日程	10月3日(水)～1月16日(水) (全14回)9:00～10:30	会場	未定	受講対象者	高等学校の化学を履修している方、あるいはそれと同程度の化学の知識を有する方。
内容	地球環境の化学についての基礎的な講義を行ないます。扱う内容は以下の通りです。 宇宙と地球のなりたち、地球環境の創造、文明と地球環境、大気と環境問題、水と環境問題。				
備考					

平成30年度後期 授業公開講座一覧表(札幌校)

科目名 (コード)	特別ニーズ教育史(XA-06)	担当教員	千賀愛	募集	5人
日程	10月11日(木)~12月20日(木)(全10回) 時間未定	会場	未定	受講対象者	一般市民
内容	日本の特殊教育・特別支援教育の歴史の変遷、アメリカ特殊教育史やイギリスの特別ニーズ教育史を概説します。				
備考					
科目名 (コード)	教育相談の理論と方法(初等)C (XA-07)	担当教員	平野直己	募集	5人
日程	10月4日(木)~1月31日(木) (全15回)9:00 ~10:30	会場	未定	受講対象者	一般市民
内容	この講義は主に小学校での教育相談を想定して、前半では総論的解説を、後半では各論として不登校、災害支援、虐待、発達障害などをテーマに授業を行います。またゲスト講師を招いての講義も予定しています。				
備考					
科目名 (コード)	聴覚障害教育(XA-08)	担当教員	三浦 哲	募集	1人
日程	10月16日(火)~1月22日(火) (全12回)10:40~12:10	会場	未定	受講対象者	一般市民
内容	聴覚障害児ならびに言語・コミュニケーションに困難を示す児童生徒の特性と、配慮事項について概説する。				
備考					
科目名 (コード)	人文科学入門(教育統計)(XA-09)	担当教員	戸田 弘二	募集	5人
日程	10月1日(月)~1月28日(月)(全15回)10:40~12:10	会場	未定	受講対象者	ルート計算のできる電卓の操作ができる人
内容	教育・研究活動の道具としての統計の使い方を身につける。具体的には、(1)研究の目的とデータの性質にあった適切な解析方法を使って各種統計量を計算できる、(2)算出された統計量を正しく解釈し記述できる、の2点が達成できるように計画された講義と実習を行う。授業は基本的に、「解説」→「練習」→「小テスト」のサイクルで構成されている。				
備考	ルート計算のできる電卓を持参してください。テキストは自作の資料を配付します。2月4日(月)は期末試験日です。実力を試したい方はこの日も参加していただいてもかまいません。				